

令和三年度

一般入学試験（Ⅰ期）問題 国語総合

受験番号
氏名

東京女子医科大学看護専門学校

【一】以下の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお設問の都合上、省略・変更した箇所がある。

最初に、「社会契約論」とはどんな思想なのか、その①トクチヨウを説明しよう。それはどんな問いを立て、どんな答えを与えようとしたのだろうか。

第一に、社会契約論は、社会の起源を問う思想だ。ここで「社会」とは、さしあたり人々が集まり、共同で生活する場、というくらい理解でよい。私たちが暮らすこの社会は、どこから来て、どんなふうに使われたのか。社会契約論は、それを解き明かそうとする思想だ。だが、たとえば②実際にあつた歴史上の起源を、古文书をたどってハックツするのではない。理屈として、原理として考えたなら、社会というのはこんなふうに使われたはずだと説明する。

それを作り話と考えるなら、まあ一種の作り話だ。「A」、理屈の上で考えたときに、誰でも少し頭を働かせればたどっていけるやり方で社会の起源を語るというのは、出まかせの作り話にはない効果がある。それは、現にある社会について、理屈として納得できるかどうかを考えるきっかけを与えてくれる。ある社会が実際にどういう③経緯でできたかとは別次元で、社会の原理的な成り立ちについて考えることは、いまある社会がいまのままでもいいのかを考える際、一つの基準になるのだ。

第二に、社会契約論は、社会が作られるために、そして維持されるために最低限必要なルールは何かを問う思想でもある。社会が社会であるためには、なにか秩序やルールのようなものが必要だ。ルールが全くなければ社会とは呼べず、人が集まっていたとしてもたまたま近くにいただけだ。「B」、そういう集まりにも安定したルールが生まれなければ、喧嘩になり殺し合いになり、集まりそのものがすぐにも消え去る。

社会に不可欠な、こうした秩序やルールがどこから来るかを考えるにあたっては、大きく分けて二通りのやり方がある。一つは、秩序やルールは④に、あるいは人間がわざわざ作らなくてもどこかからやってくるという考え方だ。

このなかには、人間同士が一緒にいれば、共通するルールが自ずと生まれるという考えも含まれる。目と目で通じ合うのか、あうんの呼吸か、何かそれに類するものを通じてルールが生まれるということだ。また、人は生まれたときから社会の中にいるのだから、誰だってそこで通用しているルールに従うのが自然だという考

えもある。あるいは、古くからあるルールは伝統や慣習として通用しているのだから、それ以上起源を^④詮索しても無意味だとする考えもある。ここでは、⁽³⁾歴史や時間そのものが伝統と慣習を強固にし、秩序の根拠となる。また、神様が人間世界に秩序を与えてくれたのだという考え方もある。こうした場合には、秩序やルールが正しいかどうかは、それ以上さかのぼれない究極の根拠（神や自然や伝統）によって判定される。

もう一つは、秩序やルールを「人工物」とみなす考えで、社会契約論はこちらの代表だ。ところが、ここに⁽⁴⁾困った問題が出てくる。神様や自然や歴史が秩序を与えてくれるなら、ある秩序が正しいかどうかの最終判断に、生身の人間は直接責任を持たなくてよい。ところが社会契約論は、秩序は人工物だと言う。そうすると、秩序の正しさにも、人間が責任をとらなければいけなくなる。「C」、神も自然も歴史の重みも、あるいは他の何の助けも借りないで、人間たちだけで社会を作り、運営していく仕組みを考案しなければならぬのだ。そして秩序の正しさについても、私たちの頭で理解し判定できる範囲で、何らかの基準を設けなければならぬ。

つまり社会契約論は、人間社会が維持されるための最低限のルールとは何かを考える思想だ。そしてまた、そのルールが正しいかどうかを判断する際、人間自身が持つべき基準や手続きはどうあるべきかを考える思想なのだ。

三番目に、社会契約論は、人工物としての社会を誰がどうやって作り、その社会は何によって維持されるのかを問う思想だ。人間だけで秩序を作り、それなりに維持していくためには、社会はけっこうきちんとしておくかないといけない。そうすると、誰が作ってもいいってわけではないし、作り方にも工夫がいる。やわですぐ壊れてしまうような社会ではだめだ。そのうえ、生物が生きるのに何かのエネルギーが要るように、社会を維持していくにもエネルギーが要る。それがなければ生物は死に絶え、社会も凝集力を失ってばらばらになってしまう。これは社会体の死、秩序の終わりだ。

「D」、誰がどうやって作れば、それなりに^⑤ガンジョウですぐに息絶えてしまわないような、持続性と凝集力がある社会ができるのか。社会契約論は、それを考える思想だ。

こうした問いに、社会契約論はどういう答えを与えるだろうか。それを短いフレーズで表すと、「約束だけが社会を作る」というものだ。まず、社会が作られる以

前の状態、つまり「自然状態」が出発点になる。ここには、自由で独立した人たち、つまり、共通の社会を持たない人たちがたくさん出てくる。この人たちが互いに約束を交わす。そうすると彼らは、ばらばらの状態（自然状態）から抜け出て、他の人との持続的な絆の下に置かれるようになる。この約束が社会契約で、それを通じて秩序が生まれる。人が生きる場面は、孤立した自然状態から、他者との継続的な絆が結ばれる (5) へと移行する。

（重田園江著『社会契約論』より）

問一 二重傍線部①と⑤のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄AとDに当てはまるもつとも適切な語句を一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア、言い換えると イ、では ウ、したがって エ、でも オ、そして

問三 傍線部(1)「実際にあつた歴史上の起源」と対比的に用いられている表現を本文中から十一字（句読点、記号等含む）で抜き出し、記しなさい。

問四 空欄(2)に入るもつとも適切な語句を次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、人工的
イ、法律
ウ、共通
エ、自然
オ、社会的

問五 傍線部(3)「歴史や時間そのものが伝統と慣習を強固にし、秩序の根拠となる」とはどういうことか。説明としてもつとも適切なものを次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、歴史や時間のはじまりの時点にさかのぼり、その究極の根拠から今ある社会の秩序の成り立ちを説明するということ。

イ、伝統や慣習が「古くからある」ということ自体が、秩序の根拠となっており、改めて起源を想定する必要はないということ。

ウ、人間同士の間で知らず知らずのうちに生じる秩序を、古い歴史と関連付けて考えることで正当化しているということ。

エ、社会を維持するために最低限必要なルールは時間をさかのぼり歴史的に探究しなければならぬということ。

オ、古くからある伝統や慣習を批判的な視点から吟味し、そこから新しい社会の秩序のあり方を考えることこそが根拠となること。

問六 傍線部(4)「困った問題」とは具体的にどうということか。百字以内(句読点、記号等含む)で説明しなさい。

問七 空欄(5)に入るもつとも適当な語句を四字(句読点、記号等含む)で記しなさい。

問八 本文の内容と合致するものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、社会とは、人々が共同で生活する場のことだが、それを維持するために必要な最低限の秩序やルールとは何かを考え、またそれらの正しさについての人間による基準や手続きはどうあるべきかを考えるのが社会契約論である。

イ、「自然状態」において孤立していた人間たちは、約束を交わすことでそのばらばらの状態から抜け出し、他の人との持続的な絆の下に置かれることになるが、実はそうすることではじめて自由で独立した人間となることができる。

ウ、社会の秩序の正しさについて、神様や自然や歴史を持ち出さずに説明しようとする、現在生きている生身の人間ではなく、社会が誕生したさいに関与した人間たちがその秩序の正しさに対して責任を取るべきと考えることになる。

エ、社会契約論は、私たちが暮らすこの社会が、どこから来て、どんなふうに住まわれたのかを解き明かそうとするが、それが作り話でないようにするために、

まず社会の起源にさかのぼってその成り立ちを歴史的に検証する必要がある。才、社会の秩序やルールはそれ以上さかのぼれない究極の根拠（神や自然や伝統）に基づいて成立しているが、それを人間が改めて自分たちの秩序やルールと捉え直すことで、「人工物」として社会契約論が成り立つことになる。

【二】以下の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお設問の都合上、省略・変更した箇所がある。

「私」とは「私は私である」ということであり、「私は私である」と言うことである。その「私」とは誰か。「私は私である」と言う当の「私」にほかならない。これに尽きているように思われる。私たちは日々「私」、「私」と自明なことのようについて言いつつすごしているのに、どうして「私とは何か」というようなことがあらためて問われ得るのか。何を問い、誰が誰に問うのか。

私たちは日に何度、「私」、「私」と言うことか。「A」、「私はコーヒーにします」というように「私」と言うとき、言う「私」も聞く人たちもすぐに理解する。「私」ということは全く単純で問題のないことのように思われる。「私」と言って自分自身を指しつつ、自分をその場の相手に示す。「私」とは、「私」と言うその「存在するもの」（客観的に見れば、個々の人間存在）が自分を指しつつ（これは^①ソボクな反省による自己言及の原始的遂行）、その自分を同じ場所に共に居る他者である相手に向けることであり、言葉としては文法的に一人称単数の代名詞である。この限りにおいて、個々の人間がそれぞれ「私」と言うこと、またそういうものとして「私」であることは、人間存在にとって(1)自明な、善い悪いではない基礎的なことのように思われる。

しかし「私」をめぐる実質的な連関から見ると、「私」ということにはなにか独特なニュアンスが感じられ、はじめからそこに問題が見られている場合が多い。たとえば簡単な言葉遣いで「私用」とか「私事」という言い方がある。これは単に「個人的な」というニュアンスの場合もあれば、侵されてはならない(2)というニュアンスの場合もある。「B」「私秘性」という言葉は、「私」にはそもそも他者が立ち入ることができないところ、本人にとってすら不透明な奥深いところがあることを示唆している。「私」の問題性の一つは、「私物化する」、あ

るいは単純に「私する」という言い方にはつきり表れている。仏教は「我」を「我」と言う（我執の「我」）。すなわち「我」を「我」の仮装と見る。「我は我なり」が仏教の洞察である。これらの用例が示すように、「私」という事態にはそれだけですでに、法的、倫理的、場合によってはさらに宗教的な次元の問題までが含まれている。個々の人間が「私」と言うとき、すでに法的、倫理的、宗教的になにか問題が始まっていると考えられる。

さらに、「私」「我」にはなにか根本的な不安定性があり、これも基本的な問題となるのである。「私は私である」ところの「私」に固有なこととして、自同性（自己同一性）、自覚、自由が挙げられるが、この三者はそれぞれに不安定である。自同性（自己同一性）にはアイデンティティの^②ソウシツないしは自閉、自覚には無自覚、自由には不自由ということがあり、現実にはほとんどの場合、後者の否定的な変容態になってしまっている。「C」、⁽³⁾「私」というあり方には「私でなくなる」可能性がはじめからあるということであろう。したがって「真の私」という問題も出てくるのである。真の「私」を求めるというのは、いわゆる「自分探し」のように、なにか特別に「自分というもの」、自分だけのもの、「私」だけの独特な存在内容を求めるということではなく、「私と言う」ときのほんとうの「あり方」を探究し、実現しようとすることである。このような観点から、元来、単純同一であるはずの「私」というあり方に関して、異なつた質を表す二種類の言葉があるのは注目すべきことである。すなわち、自意識と自覚、自尊（心）と自敬、自殺と自死（自裁）、自慰と自適などである。自意識は閉じられた自己意識、それに対して自覚は開かれた自己意識。自尊（心）は他者に対して、あるいは人々の間に対して「我」を高しとするのに対して、自敬は自己を開いて、その開かれたところで触れることのできるより高いもの（たとえば中国の古典では「天」）から自己をうけとつて^③慎むこと。自殺に対して、自死とは死ぬという生き方をする。自慰とは他に求めて得られないものを自分で自分に仮に施して一時の満足を得てより空しくなることであるのに対して、自適とは他に求めず自分でできることをしながら^④悠々と満たされていることである。さらに、根本的な言葉として自我と自己がある。また、「私」と言わないことよつて真に「私」である場合もあるであろう。「私」とは、ほとんどの場合まず歪み、おかしくなり、狂つて——「私」とはまず「私」という病であると言えるほどに——、そしてそれが直されて「私」になる、そのような全運動にほかならないのではないか。

「D」、なぜ、「私」は歪んだり、おかしくなったり、狂ったりするのか。

「私が私である」所以のどこに根本の問題があるのか。またそれが正され、直される可能性はどこから来るのか。「私」がおかしくなるのは、「私」が置かれているさまざまな環境的条件があるであろうが、やはり自分でおかしくなるのである。

「私」が自分でおかしくなるとすれば、どこに直される可能性があるか。自分でおかしくなった以上、簡単に自分で直すことはできないであろう。ここには「私」をめぐる基本的な事態、すなわち他者との出会いや場所などが^⑥レンドウして関わってくるであろう。しかも「自分で直す」と言えるところがどこかになければ、真に「私」になるとは言えない。(4)「私」は「私」であるゆえの窮地に陥らざるを得ないのであろうか。

(上田閑照著『私とは何か』より)

問一 二重傍線部①く⑤のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄AくDに当てはまるもつとも適当な語句を一つずつ選び、記号で答えなさい。

A、さらに イ、たとえば ウ、もつとも エ、それにしても オ、ということは

問三 傍線部(1)「自明な、善い悪いではない基礎的なこと」と同じことを表現している箇所を本文中から十二字(句読点、記号等含む)で抜き出し、記しなさい。

問四 空欄(2)に入るもつとも適当な語句を次の中から一つ選び記号で答えなさい。

A、権利

イ、財産

ウ、プライヴァシー

エ、プライド

オ、公共性

問五 傍線部(3)「『私』というあり方には『私でなくなる』可能性がはじめからある」とはどういうことか。説明としてもっとも適当なものを次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、「私である」と言ったとたん私は「我」にとらわれ、あらゆることを「私物化」してしまい問題を引き起こすということ。

イ、自閉、無自覚、不自由といった否定的な変容態は、いわゆる「自分探し」でしかなく、「真の私」とは関係がないということ。

ウ、「私は私である」ということには、それが誰かによって否定されると容易に「私でなくなる」脆弱さがあるということ。

エ、真の「私」を求めることで、いま現に「私である」ことを否定しまい、結果として私が私でなくなってしまうということ。

オ、「私は私である」というときの「私」に固有なものは、現実的にはつねに否定的な形になりうるということ。

問六 傍線部(4)「『私』は『私』であるゆえの窮地に陥らざるを得ないのであるうか」とあるが、「『私』は『私』であるゆえの窮地に陥らざるを得ない」との理由としてもっとも適当なものを次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、「私」は「私」であるがゆえに歪み、それを自分で簡単には直せないために「私」以外のものとの関わりつつ、しかしながら結局自分で直すところがないといけないから。

イ、「自分で直す」と言えるところがどこかになければ、真に「私」になるとは言えない以上、最終的には自分だけのものや「私」だけの独特な存在内容を求めることになってしまうから。

ウ、「私」がおかしくなるのは、さまざまな環境的条件があるとしても、やはり自分でおかしくなるとしかいいようがないため、自分だけで直す方法を見出さなければならぬから。

エ、「私」とは、ほとんどの場合まず歪み、おかしくなり、狂って、そしてそれが直されて「私」になる、そのような全運動にほかならず、そこに他者が関係してくる余地はないから。

オ、「私」というあり方に関して、異なった質を表す二種類の言葉があるように、「私」そのものが分裂してしまっているため、単純で同一な「真の私」を求めざるを得なくなるから。

問七 次のア～オについて、本文の内容と合致しているものには○、合致していないものには×を記しなさい。

ア、真の「私」探しとは、なにか特別に「自分というもの」、自分だけのもの、「私」だけの独特な存在内容を求める「自分」探しとは異なり、「私と言う」さいに含まれる「私でなくなる」可能性も合わせた「あり方」を探究することである。

イ、自同性（自己同一性）、自覚、自由という「私」に固有なことに対して、それぞれ自閉、無自覚、不自由という異なった質を表す変容態があることで、二つのあり方が拮抗し、「私」のあり方そのものも安定するようになる。

ウ、「私」が含まれる言語表現を見るだけでも、そこにはなにか根本的な不安定性が見出されるため、まずは「私でなくなる」といった否定的な変容態を脱し、真の「私」を目指して「私」固有のものを探し求めていく必要がある。

エ、「私」は自分でおかしくなり、それゆえ簡単に自分で直すことはできない以上、まずは「私」を取り巻く環境的条件を精査するところから始めて、他者との出会いや場所といった要素を含めて「私」のあり方を考えなければならぬ。

オ、個々の人間がそれぞれ「私」と言うこと、またそういうものとして「私」であることは、一見すると何の問題もないように見えるが、実は「私」と言うときに、すでに法的、倫理的、宗教的になにか問題が始まっていると考えられる。

令和3年度

一般入学（Ⅰ期）試験問題
コミュニケーション英語ⅠⅡ

受験番号	氏名

東京女子医科大学看護専門学校

1. 次の各組の中で下線部の発音が他と異なる単語を1つ選び、番号で答えなさい。

- (1) ① map ② bag ③ act ④ father
- (2) ① pull ② cut ③ come ④ trouble
- (3) ① mouth ② cow ③ poor ④ how
- (4) ① think ② this ③ three ④ tooth
- (5) ① house ② enough ③ phone ④ fine

2. 次の各単語の中で最も強いアクセントがある音節を1つ選び、記号で答えなさい。

- (1) dis·cuss (2) sur·vive (3) un·der·stand
ア イ ア イ ア イ ウ
- (4) tech·nique (5) pro·fes·sor
ア イ ア イ ウ

3. 次の各文の下線部が [] 内の語とほぼ同じ意味になるよう、適切な語(句)を1つ選び、番号で答えなさい。

- (1) I will _____ a new schedule to everyone. [distribute]
① hand out ② check out ③ work out ④ back out
- (2) You have to _____, I'm busy right now. [wait]
① take on ② hold on ③ put on ④ turn on
- (3) _____ each section of the form, then sign at the bottom. [Complete]
① Chip in ② Fit in ③ Fill in ④ Hand in

- (4) We can't _____ making a decision. We have to decide now. [delay]
 ① put away ② put over ③ put off ④ put out
- (5) Children under 16 _____ half the population of the city. [compose]
 ① make up ② put up ③ take up ④ bring up
- (6) What's all that noise? What's _____ ? [happening]
 ① going on ② going off ③ going behind ④ going down
- (7) The concert in the park had to be _____ because of the weather. [canceled]
 ① called back ② called off ③ called on ④ called up
- (8) We _____ early to avoid the traffic. [left]
 ① set down ② set with ③ set off ④ set on
- (9) Parts arrived _____ for the assembly of the new machine. [on time]
 ① with delay ② late ③ eventually ④ punctually
- (10) You can use my car _____ your old car. [in place of]
 ① besides ② instead of ③ because ④ due to

4. 次の各文の () 内に入る最も適切な語 (句) を1つ選び、番号で答えなさい。

- (1) Robert () away two or three times a year.
 ① is going usually ② is usually going ③ usually goes ④ goes usually
- (2) Sarah has lost her passport again. This is the second time this ().
 ① has happened ② happens ③ happened ④ is happening
- (3) I lost one of my gloves. I () it somewhere.
 ① must drop ② must have dropped
 ③ must be dropping ④ must have been dropping

- (4) If I were rich, () a lot.
① I'll travel ② I can travel ③ I would travel ④ I travelled
- (5) She tried to be serious, but she couldn't help ().
① laughing ② to laugh ③ that she laughed ④ laugh
- (6) Are you looking forward () on holiday?
① going ② to go ③ to going ④ that you go
- (7) Have you been to ()?
① Canada or United States ② the Canada or the United States
③ Canada or the United States ④ the Canada or United States
- (8) The exam was quite easy—() I expected.
① more easy that ② more easy than ③ easier than ④ easier as
- (9) () she can't drive, she has a car.
① Even ② Even when ③ Even if ④ Even though
- (10) I prefer tea () coffee.
① to ② than ③ against ④ over

5. 次の各文の () 内を意味の通るようにならびかえて、() の中で2番目と4番目にくる語を番号で答えなさい。解答の際は、2番目の語を左側の欄に、4番目の語を右側に記入しなさい。

- (1) We (① her ② shoes ③ bought ④ for ⑤ red) her birthday.
- (2) I still (① the cold ② recovered from ③ I ④ haven't ⑤ caught) last week.
- (3) Credit cards (① not ② at ③ accepted ④ be ⑤ will) the restaurant.
- (4) We (① dancing ② saw ③ to ④ the music ⑤ them) happily.

(5) The seatbelt (① her ② getting ③ from ④ hurt ⑤ prevented).

(6) I wonder (① what ② that ③ is making ④ it is ⑤ the noise) downstairs.

(7) Do (① it ② you ③ what time ④ know ⑤ is)?

(8) How (① is ② to ③ the airport ④ far ⑤ it)?

(9) Did you find (① looking ② for ③ you ④ the books ⑤ were)?

(10) We couldn't go to (① we ② invited ③ to ④ were ⑤ the wedding).

6. 次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。

New research suggests that there are only four basic facial expressions of emotion. However, how these expressions are interpreted might depend on where you are from. Research by scientists from the Institute of Neuroscience and Psychology at the University of Glasgow has challenged the traditional view of how the face expresses emotions. Until now, it was widely believed that six basic emotions (happiness, sadness, fear, anger, surprise and disgust) were expressed and recognized across different cultures. However, the University of Glasgow's work now suggests that the human face only has four basic expressions of emotion. This is because ① some pairs of emotions are impossible to distinguish, especially when they are first registering on the face. Fear and surprise, for example, both share wide open eyes. The facial expressions for anger and disgust also look the same.

So ② if our faces are only able to express four basic emotions, how do we communicate a much more complex variety of feelings? The study found that the way expressions are interpreted is different in different cultures. Lead researcher Dr Rachael Jack was studying this because 'facial expressions were considered to be universal', she explains. However, while looking at how people from the East and West look at different parts of the face during facial expression recognition, they found that although there are some common features across cultures, the six basic facial expressions of emotion are not recognized universally.

'We said we don't know what a disgust face looks like in China, so the best way to go about that is to make all combinations of facial movements and show to Chinese

observers and ask them to choose the ones they think are disgust faces.’ With the software they developed, they discovered that in the early stages of signalling emotion, fear and surprise, and anger and disgust, were often confused. Jack explains that ③生物学的要素とわたしたちの社会状況のひとつの結果として、わたしたちの顔の表情は発達してきたのだ。

What interests people about the cross-cultural aspect of the research? ‘This work leads to understanding which emotions we share, appreciating our differences and highlighting our multicultural global experiences.’ This research could inform new ways of social communication that facilitate cross-cultural interactions.

- (1) 下線部①の例として挙げられている表情の組み合わせを、文中から一組抜き出しなさい。
- (2) 下線部②を日本語に訳しなさい。
- (3) 下線部③を英語に訳しなさい。
- (4) 本文の内容に合っていないものを一つ選んで、記号で答えなさい。
 - a. The scientists from the University of Glasgow believe there are six basic emotions that we can recognize from facial expressions.
 - b. The emotions that are expressed on your face can be understood in different ways.
 - c. People from different places may have a different concept of what a disgust face looks like.
 - d. This work helps us to appreciate similarities and differences between different cultures and the way that they express emotions.

令和3年度

一般入学(I期)試験問題
数学I

受験番号	氏名

東京女子医科大学看護専門学校

【1】次の2つのグラフは接している。その理由を答えなさい。

$$\begin{cases} y = x^2 - x + \frac{3}{2} \\ y = -\frac{1}{2}x^2 + 2x \end{cases}$$

【2】次の式の関係が成り立つように、AとBの値を書きなさい。

$$\sqrt{2 + \sqrt{3}} = \frac{A + B}{2}$$

【3】次の問いに答えよ。

$\frac{\sin\theta}{1-\cos\theta} - \frac{1}{\tan\theta}$ を $\sin\theta$ のみを用いて表しなさい。

【4】簡潔に説明せよ。

- (1) データの分析における「分散」とは何か。「平均値」という言葉を用いて答えなさい。
- (2) 分散は小さいほど良い。理由を1つ答えなさい。